

編集後記

先日、静岡県由比町へ行きました。桜は満開近し、富士山も綺麗に見える日に、かつての東海道の宿場町を散策し、「あかりの博物館」へ入ってみました。

館長個人の収集による種々の照明器具が展示されています。電灯が出現する前は火をともしていた訳ですが、燃料も様々でした。ロウソクや菜種油はもとより、魚油を用いた地域もあったとか。当時の旅人が携行した照明器具の説明や火打石での火おこしの実演もあり、大変興味深いものでした。

ふだん何気なく目にしているものへの見方が少し変わるひとときでした。このフィリアレターも皆様の心の灯火となればと思っています。

MM